



Building, Nature, and the Relevance of History

Reflections on Recent Work
建築物、自然、歴史との連関 ～近作を振り返って～

講師：ホアン・ミロ (建築家・テキサス大学オースティン校准教授)

2009年6月9日(火) 午後6時30分～ 明治大学アカデミーホール

Building, Nature, and the Relevance of History: Reflections on Recent Work

建築家は各プロジェクトにおいて異なる責務を担うが、そこで果たすべき役割について、ホアン・ミロは語る。理念、建設、美学、これらの交叉する領域において、建築家は思想家／つくり手／芸術家の三面を合わせ持った存在として機能しなければならない。自らが主宰するミロ・リヴェラ・アーキテクトズの近作を紹介し、それぞれのプロジェクトが想起される過程と思考に焦点をあてる。そして、いかに建築と自然の関係が、さらには、建築と歴史の関係が紡がれるのかを明らかにする。

講演会: Building, Nature, and the Relevance of History

Reflections on Recent Work

建築物、自然、歴史との連関 ～近作を振り返って～

講師: ホアン・ミロ (建築家・テキサス大学オースティン校准教授)

日時: 2009年6月9日(火) 午後6時30分～(午後6時開場)

会場: 明治大学 アカデミーコモン3F アカデミーホール

東京都千代田区神田駿河台1-1

(予約不要・入場無料)

主催: 明治大学理工学部建築学科

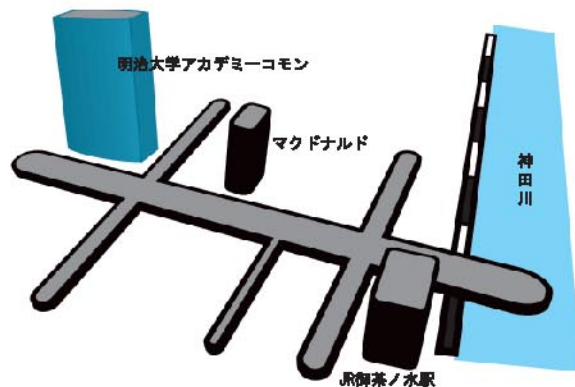
共催: 明治大学国際交流センター

(国際交流基金事業外国人学識者招請プログラム)

後援: 学生設計優秀作品展組織委員会

(第32回 学生設計優秀作品展 関連企画)

アメリカ建築家協会日本支部



講師: ホアン・ミロ / Juan Miró

建築家・テキサス大学オースティン校准教授



1964年スペイン・バルセロナ生まれ。マドリッド理工学大学建築学部卒業後、フルブライト奨学生として米国・イエール大学建築学部に学び修士号取得。スペインおよび米国の建築家資格を取得し、アメリカ建築家協会正会員。ミロ・リヴェラ・アーキテクトズを主宰して設計活動を行っており、アメリカ建築家協会のデザイン賞など多数の受賞歴がある。また、現在テキサス大学オースティン校の准教授として、教育・研究を精力的に行っており、1998年からはメキシコ・プログラムのディレクターとして、国際交流教育の中心的役割を担っている。設計・教育・研究を通して、建築デザイン、場の創成、歴史との関わり、の相互関連性を探求している。

お問い合わせ: 明治大学理工学部建築学科田中友章研究室
TEL:044-934-7387 E-mail:tomo@isc.meiji.ac.jp (担当:田中)